

改良効率アップ！ 受精卵で黒毛和牛の遺伝的能力評価

概要 Abstract

- 受精卵段階で黒毛和牛の能力を評価する「受精卵ゲノム選抜技術」を開発しました。
- 能力値の高い受精卵を選抜して移植することで、優良牛を効率的に生産できます。
- 道内種雄牛造成や繁殖雌牛の改良効率アップが期待されます。

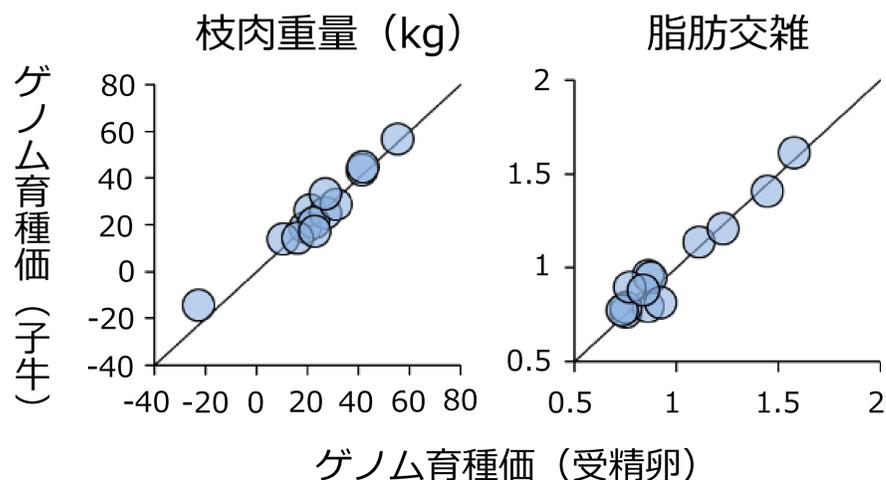


*DNA情報を活用して算出した牛の能力値のこと

成果 Results

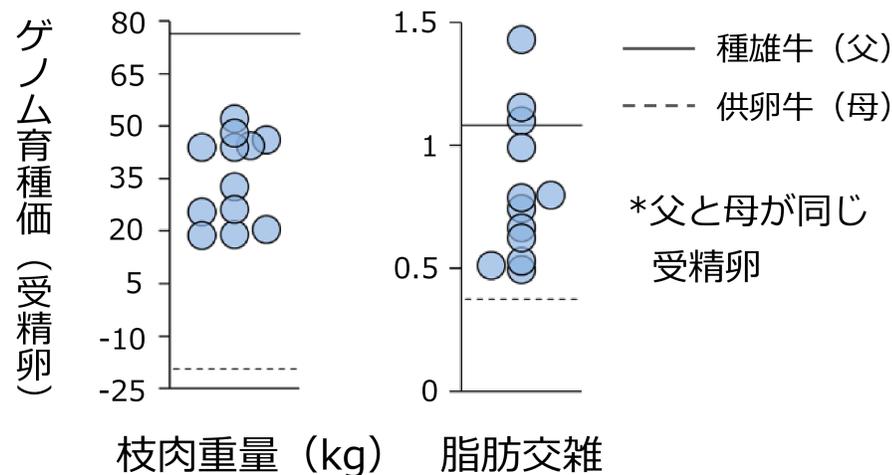
1. 受精卵におけるゲノム育種価評価

受精卵段階で精度の高い能力評価が可能です

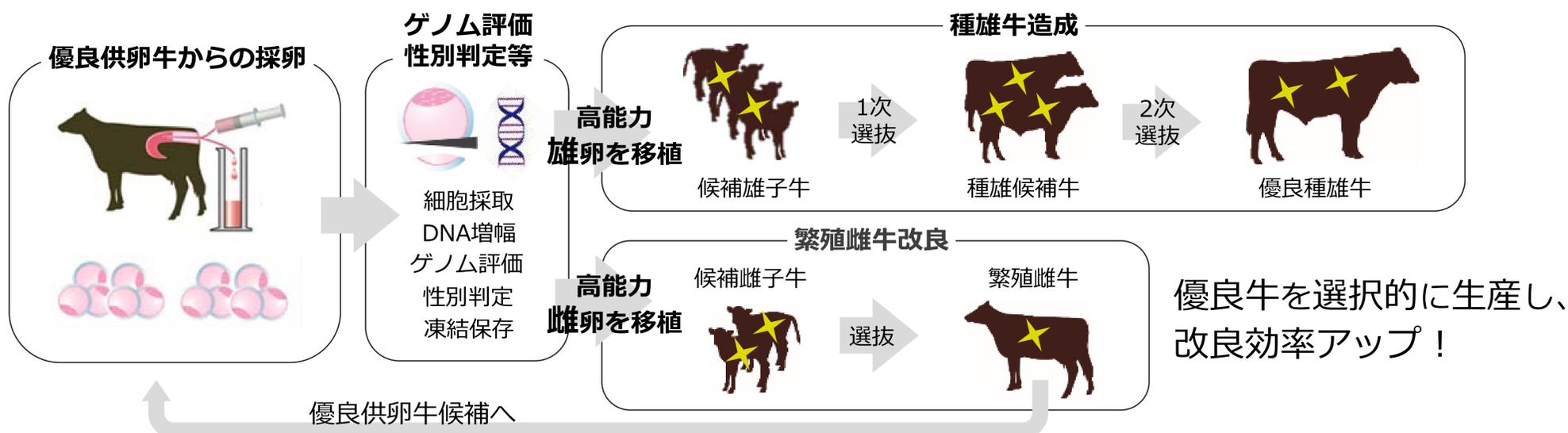


2. 全きょうだい受精卵*のゲノム育種価

受精卵段階で全きょうだいの能力を識別できます



3. 受精卵ゲノム選抜技術を活用した種雄牛造成と繁殖雌牛改良法



普及 Dissemination

道内種雄牛造成機関や和牛改良組合等が、黒毛和種種雄牛造成や繁殖雌牛改良を促進するために活用できます。

連絡先 Contact

畜産試験場
基盤研究部 生物工学グループ
0156-64-0617
fujii-takashi@hro.or.jp